柏市の一般廃棄物処理事業

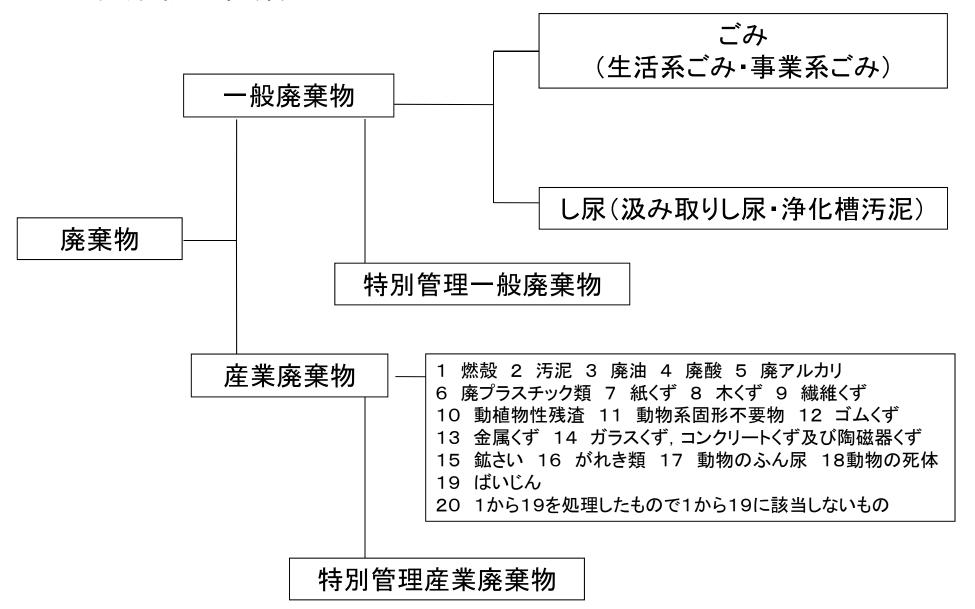


平成27年7月2日 柏市環境部廃棄物政策課

目次

- 1 廃棄物の種類
- 2 柏市の廃棄物処理
- 3 排出する廃棄物の推移
- 4 処理のおおまかな流れ
- 5 清掃事業費の状況(平成27年度)
- 6 目標と当面の方向性
- 7 現状と対策
- 8 施設の概要

1 廃棄物の種類



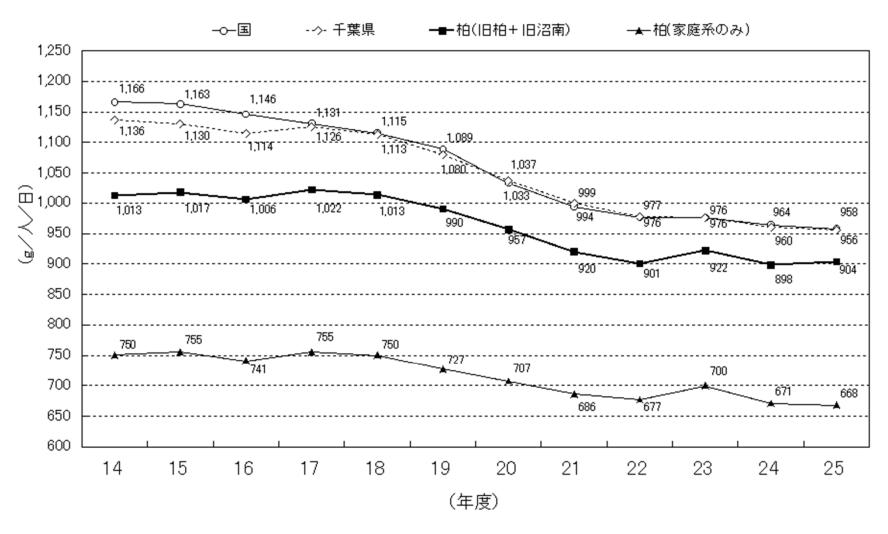
2 柏市の廃棄物処理



注 発生する焼却灰は、市外の民間最終処分場で埋め立て処分を行っています。

3 排出する廃棄物の推移

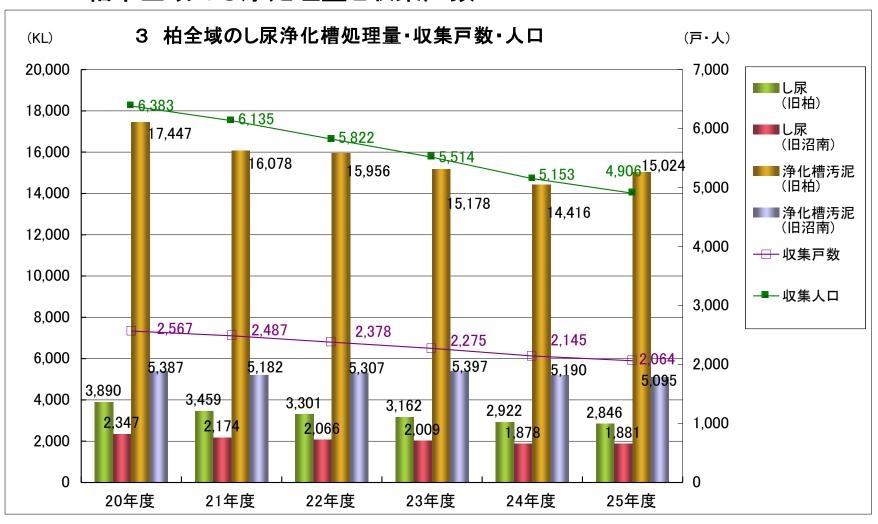
■ 市民1人が1日当たりに排出するごみ量の推移



※平成24年度からは、住民基本台帳人口に外国人人口を含む

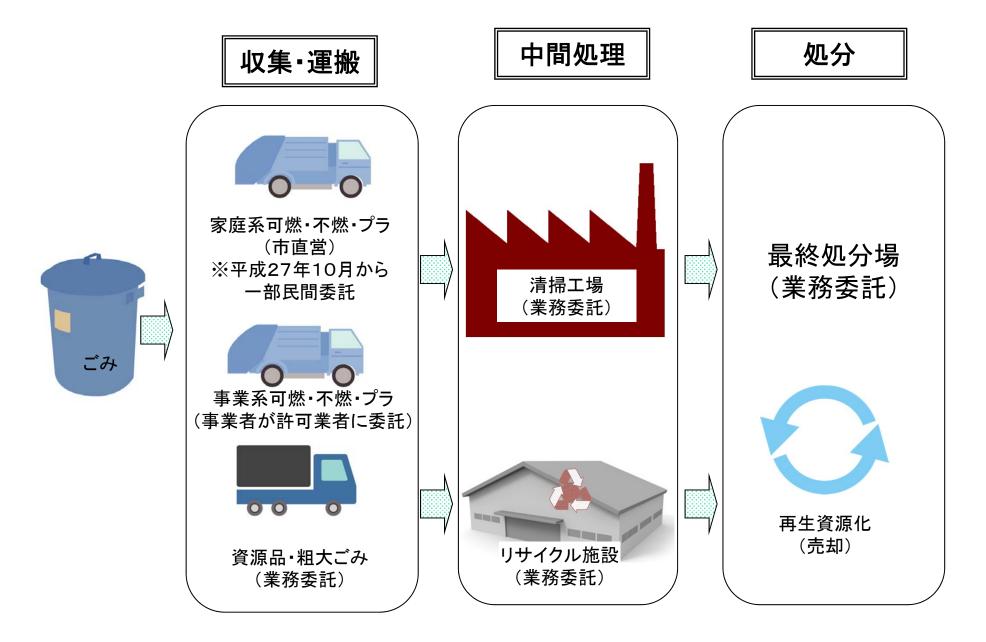
3-2 排出する廃棄物の推移(し尿・浄化槽汚泥)

■ 柏市全域のし尿処理量と収集戸数

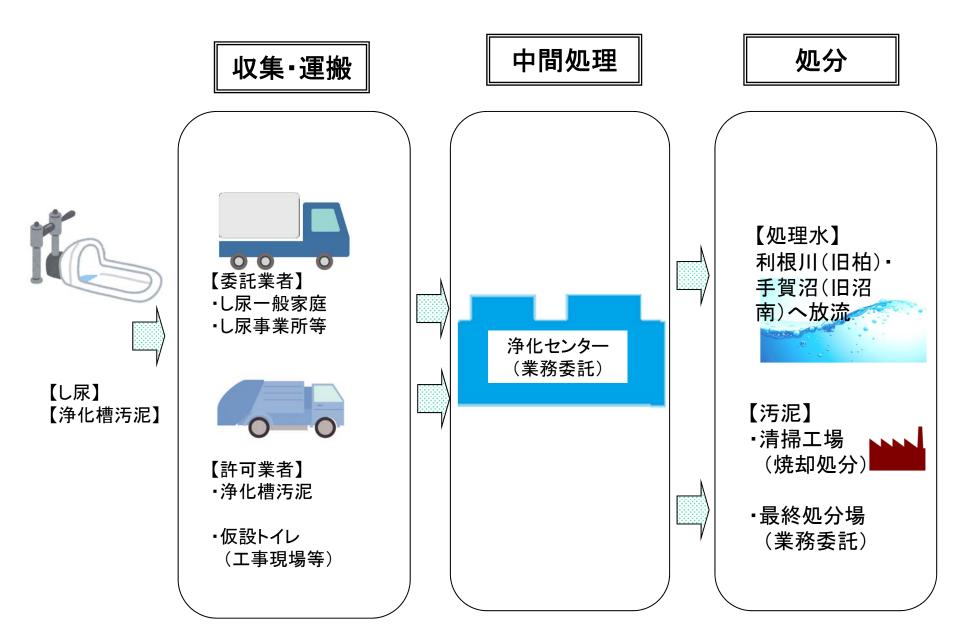


※平成24年度からは、住民基本台帳人口に外国人人口を含む

4 ごみ処理のおおまかな流れ



4-2 し尿処理のおおまかな流れ



5-1 ごみ処理事業費の状況(平成27年度)

歳出予算56.3億円の内訳

	清掃総務費	塵芥処理費	ごみ処理施設 整備費
旧柏地域分 49. 1億円	10. 3億円 (人件費, 事務費10.2 億)	38.8億円 (収集2.7億 処理施設管理 18.2億 資源回収 6.3億 放射能対策 4億)	なし
旧沼南地域分 7.2億円	O. 9億円 (周辺整備負担金0.7 億)	6.2億円 (収集運搬 2.9億 処理 3.3億)	100万円 (焼却施設負担金0.1 億)

歳入予算9.7億円の内訳

合計	使用料•手数料	資源品等・リサイクル家具等 売却代金	その他
9. 7億円	6. 1億円 ^(ごみ処理手数料)	3. 0億円	O. 6億円 (ペットボトル拠出 金)

ごみの処理は、日々の生活に必須の事業であり、中断することができないため、 毎年、45億円前後の費用が必要です。財源のほとんどを市税に依存しているため、 より効率的なごみ処理体制やごみの減量などの検討が必要です。

5-2 し尿処理事業費の状況(平成27年度)

歳出予算 3.19億円の内訳

	し尿収集 処理費	清掃手数料 賦課徴収事業費
旧柏地域分 2. 17億円	2. 14億円 (収集委託(旧柏) 5,530万円 施設運営管理他 1.59億円)	O. O3億円 (330万円)
旧沼南地域分 1. 02億円	1. 02億円 (収集委託(旧沼南)2,421万円 組合負担金(し尿負担金) 7,783万円)	なし

歳入予算0.1億円の内訳

合計	使用料•手数料	その他(雑入)
O. 1億円	O. 1億円 (施設使用料 164万円 手数料 1,148万円)	O. O億円 (電気·水道料立替金 13万 円)

し尿処理は、日々の生活に必須の事業であり、中断することができないため、毎年、3.2億円前後の費用が必要です。財源のほとんどを手数料に依存しているため、より効率的なし尿処理体制や収集体制などの検討が必要です。

6 柏市の一般廃棄物処理の目標と当面の方向性

目標:

「安定した一般廃棄物処理の継続」と「資源循環社会形成」

<当面の方向性>

・ごみ減量の推進

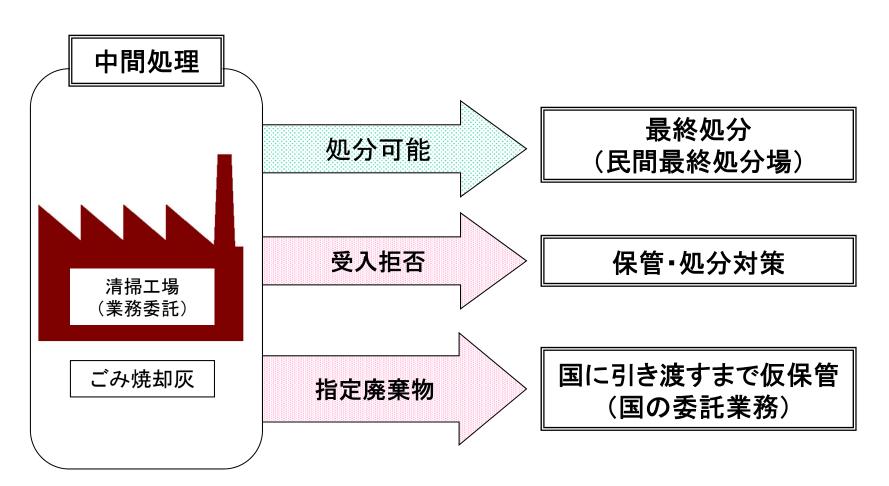
啓発事業と3R(排出抑制, 再使用, 再生利用)

・ 既存施設の老朽化対策

エネルギー回収や適正処理、合理化に配慮

- ・適正な経費
 - 一般廃棄物の安定処理、市民の協力、説明責任、効率化に配慮

7 ごみ処理にかかる現状と対策 ①放射能対策



- ①放射能測定の実施など, 処分先との相互理解を深め, 安定処分を確保します。
- ②保管場所や保管施設を確保・維持するとともに、国の財源負担を確実に求めます。
- ③その他, 特別に必要となる経費は, 東京電力(株)に対し, 賠償請求を行います。
- ④引き続き、国に対し、指定廃棄物最終処分場の早期確保を強く要望します。

7 ごみ処理にかかる現状と対策 ②ごみ減量と資源化の推進

■ 現状

- ①地球温暖化
- ②限りある資源の有効な利用
- ③最終処分場の不足



- ◆3R(「リデュース」,「リユース」,「リサイクル」)の推進
- ◆協働の推進
- ◆経費の適正化
- ◆適正・安定処理の推進

7 ごみ処理にかかる現状と対策 ③施設の合理化

■ 現状

- ①処理施設の老朽化
- ②処理施設の稼働率の低下



- ◆効率的な, ごみ処理体制の検証(3工場体制)
- ◆広域処理の検証
- ◆最終処分量の削減
- ◆施設規模・配置の継続的な検討

7-2 し尿処理にかかる現状と対策

■ 現状

- ①処理施設の老朽化
- ②処理施設の稼働率の低下



- ◆効率的なし尿処理体制の検証(2浄化センター体制)
- ◆広域処理の検証
- ◆施設規模・配置の継続的な検討

8 施設の概要(ごみ収集・し尿処理)

施設名	稼働年月	施設規模	備考
①柏市清掃工場(焼却)	H3.4	300t/24h	
粗大ごみ処理施設(破砕)	S52.9	50t/5h	
②柏市第二清掃工場(焼却)	H17.4	250t/24h	
③柏市リサイクルプラザ	H14.4	176t/5h	資源品の選別・圧縮保管施設
④柏市最終処分場	H4.4	容量165,680m ³	
水処理施設•管理事務所	H4.4	37m ³ /日	
5布施最終処分場水処理施設	S55.3	80m³/日	運用終了
6柏市清掃収集事務所	H3.4	所有台数34台	
⑦柏プラネット	H13.2	48t/日	プラスチック圧縮保管施設 (民間処理施設)
®クリーンセンターしらさぎ	H12.4	256.5t/24h	
9柏市第二最終処分場	H16.4	容量31,500m ³	
水処理施設	H16.4	80m ³ /日	
⑩旧沼南町一般廃棄物最終処分場	S61.4	容量142,452m ³	運用終了
⑪柏市山高野浄化センター	S58.4	100kl/日(H16.4~)	H16に大規模修繕
①アクアセンターあじさい	H11.3	138kl/日	